

鮮やかに咲き誇る

牛窓町さつき祭りが開催



一鉢一鉢じっくりと観賞する来場者

5月29、30日に牛窓町公民館で牛窓町さつき祭りが開催されました。

牛窓町さつき愛好会（岡崎吉三郎会長）の皆さんが育てたサツキや山野草の鉢植え約300点を展示。会場には赤や白などの色とりどりの花を咲かせたサツキや趣のある姿の山野草が展示され、来場者の目を楽しませていました。

「後継者がおらず、栽培技術の伝承が難しくなっている」と話す岡崎会長。いつまでもきれいな花でわたしたちを楽しませてください。

操業の安全を祈願

海上慰霊祭・魚供養が開催



豊漁を祈って放流を行う組合員の皆さん

5月29日に牛窓町漁業協同組合（牛窓町牛窓）で海上慰霊祭と魚供養が行われ、漁業者や遺族の皆さんなど約50人が参列しました。

海上慰霊祭では、漁業者が操業中に亡くなった前島周辺の海域7カ所を船で巡り、汽笛の鳴る中、遺族らが花束や酒をささげて冥福を祈りました。

魚供養では、魚市場に設けられた祭壇で海への感謝と豊漁と操業の安全を祈願。その後、組合員の皆さんがマダイ、フグ、カワハギなどを同組合前の岸壁から放流しました。

いつまでもお元気で

河本延子さんが満100歳に

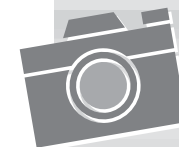


家族の皆さんと自身の描いた水墨画に囲まれる河本さん

6月8日に、河本延子さん（邑久町北島）が満100歳を迎えました。6月17日、土井和子保健福祉部長や加藤憲^{あきら}備前県民局健康福祉課長らがお祝いに自宅を訪問。家族の皆さんに見守られながら、お祝い状などが手渡されました。

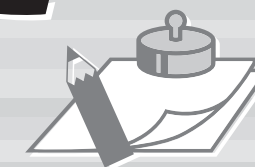
多彩な趣味を持ち、90歳から始めた水墨画は、鳥や花を描き、毎年展覧会にも出品しています。

「家族が大切にしてくれる。ありがたいことです。」と語る河本さん。これからも元気で過ごしてください。



まちの

話題



今月の表紙



6月中旬、邑久町豊原の山中に今年もホタルが飛びました。

午後8時過ぎから1匹、2匹と飛び始めると、互いの光に應えるようにして、次第にそ

の数を増やし、幻想的な光の舞を見せていました。市内にはホタルを観察できる場所がいくつかあり、保護活動を行っている地区もあります。皆さんも身近にある自然に目を向けてみませんか。

エコを楽しく体験

環境フェスティバルとうちが開催



人形劇でリサイクルの必要性を理解

6月6日、リサイクルプラザ・おく（邑久町尾張）で、瀬戸内市消費生活問題協議会が環境フェスティバルとうちを開催しました。

「ごみ＝資源」として、牛乳パックを再利用した鍋敷きなどをの手作り体験や家庭でできる生ごみの堆肥化の紹介などが行われました。

このほかにも、環境学習人形劇「鬼が島はごみの島」やごみ分別クイズなどの各コーナーでは、大人から子どもまでごみの減量とリサイクルについて楽しく学んでいました。

国文祭を彩り豊かにPR

長船中学校と邑久高等学校が看板を制作



細部までいねいに色付けする長船中学校美術部員の皆さん

長船中学校と邑久高等学校の美術部員の皆さんが取り組んでいた「備前おさふね名刀フェスティバル」のPR看板が完成しました。

長船中学校の美術部員17人は、備前長船刀剣博物館に刀を見に行くなどして看板を制作。

また、邑久高等学校の美術部員11人は、桃太郎と刀剣を組み合わせたデザインで国民文化祭をアピールしました。

出来上がった看板は、市の関係施設に設置されています。